

なりわい補助金の活用事例

株式会社 テクノスコープ（新潟県新潟市・製造業）

電子機器開発に強みを持つ技術研究所の復旧・整備



復旧概要

- 株式会社テクノスコープは、映像送信技術に強みを有し、電子回路の開発設計とソフトウェア開発により、試作開発から製品化まで一貫して自社対応可能な製造事業者。
- 令和6年能登半島地震により、技術研究所の外構と駐車場アスファルトに10cm超の亀裂や液状化による隆起が発生。その他、建物のドアサッシや窓の建付けにズレが生じ、施錠や開閉ができなくなった。
- 新潟県庁のHPから、なりわい補助金を知り、説明会へ参加。申請手続きに関しては、県庁や事務局へ電話し、対象経費など不明点を解消したうえで申請を行った。
- 被災した技術研究所の舗装打ち替え工事、クラック補修を実施するほか、ドアサッシや窓の調整工事を施し、原状回復を図った。

駐車場アスファルトの亀裂



復旧前



復旧後



(株)テクノスコープ 白川代表取締役

事業者の声

当社は今回の地震で、いわゆる生産設備ではなく被災した技術研究所に対し、補助金をいただき迅速に復旧することができました。
復旧費用で支出するはずだった資金を、社員の業務改善や開発への投資に回し、事業拡大を目指していきたいです。